

かとうせきかいらんぼん 可動堰回覧板

平成19年2月1日号 (No.19)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

回覧

今冬は降雪もあまりなく、現場では順調に作業を行っています。

現在の工事状況

今回は、現在の大河津可動堰改築本体 I 期工事の進捗状況をお伝えします。

平成18年11月1日号でご紹介しましたとおり、現地では①表層の土砂掘削工(一次掘削)、②仮設工(遮水工【連続地中壁工】、鋼矢板仮締切工、袋詰玉石工)③左岸管理橋下部工の工事を進めています。

土砂掘削工により以前の高水敷よりも4mほど低くなりました。鋼矢板仮締切工の完了後に更に深く掘って、最終的には10m程度の深さになります。管理橋下部工も基礎工が完了し、躯体(柱部分)の施工にとりかかっています。仮設工は遮水工【連続地中壁工】が1月末で終了、その他の仮設工事でも融雪出水が始まる3月末までに終了する予定です。

今後も締切工の中で土砂掘削を引き続き行っていきます。掘削土砂運搬や工事用資機材運搬のため多くの車両が通行します。引き続きご協力をお願いいたします。

本体施工状況(現可動堰管理橋より)



管理橋下部工工事状況
(左岸側堤防から)



天候や寒さなどの
気象状況に影響
されないよう、
シートで覆った中
で工事を進めてい
ます。

袋詰玉石工設置状況



横に立つ人間と大きさを
比べてみてください。

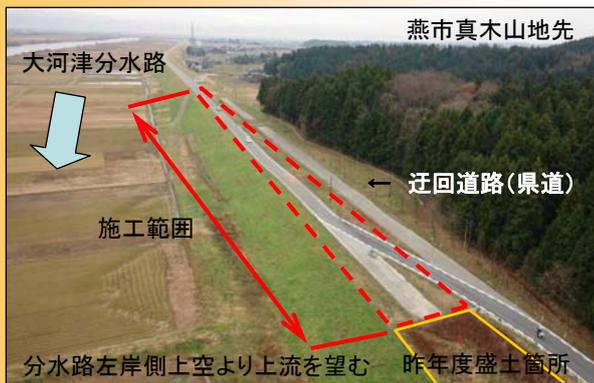
工事の状況

大河津分水路の真木山・渡部地区で行っている工事の紹介をします。

真木山地区築堤工事

燕市真木山地区(左岸側)で堤防嵩上げ工事を昨年度に引き続き実施します。今年度は、昨年度実施箇所より上流側(敦ヶ曽根方面)のまだ低くなっている部分を高い部分にあわせて盛土していきます。盛土工事に先立って、1月25日に堤防と兼用している県道を仮設道路へ切り回しました。盛土用の土砂は、大河津橋付近の左岸側から分水路左岸堤防(県道)を通して真木山地区へ運搬します。

当地は軟弱な地盤ですので、堤防の状態を見ながらゆっくりと施工しています。平成20年度の完成を目標に施工していますので、ご不便をかけますが理解の程よろしくお願ひします。



石港床留災害復旧工事

渡部橋直下流にある石港床留が昨年度の出水によりコンクリートのめくれ等が生じたため、被害を受けたところをコンクリートブロックで保護する補修工事を行います。

現地では、高水敷上でコンクリートブロックの製作を行っているほか、運搬路の整備や作業スペースの確保などに利用する大型土のうの製作・設置を行っています。



資機材の運搬等で工事車両の通行が多くなりますが、安全運転につとめますので、ご協力をお願いいたします。

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。

0258-32-3134 (平日 AM9:00~PM4:00)

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121(建設監督官在所)

大河津出張所

:大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等

建設監督官(可動堰改築担当):大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

可動堰情報館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>